【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】令和6年8月14日(2024.8.14)

【公開番号】特開2023-26111(P2023-26111A)
【公開日】令和5年2月24日(2023.2.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-036
【出願番号】特願2021-131784(P2021-131784)
【国際特許分類】
A41D 13/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４１Ｄ 13/00 １０５

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月5日(2024.8.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
前身頃、後ろ身頃、先端部と根元部を備える一対の袖を有する上衣であって、
右前身頃と左前身頃を有し、
第６留め具をさらに有しており、
前記第６留め具は、前記右前身頃の胸部から後ろ首を通り襟ぐりに沿って前記左前身頃の胸部まで延在している衣料。
【請求項２】
第４留め具および第５留め具をさらに有しており、
前記第４留め具は、前記右前身頃の裾部から前記右前身頃の胸部まで延在し、
前記第５留め具は、前記左前身頃の裾部から前記左前身頃の胸部まで延在している請求項１に記載の衣料。
【請求項３】
前記右前身頃において、前記第４留め具と前記第６留め具との間に隙間を有し、
前記左前身頃において、前記第５留め具と前記第６留め具との間に隙間を有しており、
前記隙間を覆う部材を有している請求項２に記載の衣料。
【請求項４】
前記隙間を覆う部材は、フラップであり、
前記フラップは、前記右前身頃および前記左前身頃の表地側に設けられている請求項３に記載の衣料。
【請求項５】
第１留め具を有しており、
前記第１留め具は、一方の前記袖の先端部、一方の前記袖の根元部、背中の上部と下部の間を横断して、他方の前記袖の根元部、他方の前記袖の先端部まで延在している請求項１～４のいずれか一項に記載の衣料。
【請求項６】
前記後ろ身頃において、前記第１留め具は、前記一方側第１線ファスナーの端部と前記他方側第１線ファスナーの端部との間に隙間を有しており、
前記隙間を覆う部材を有している請求項５に記載の衣料。
【請求項７】

第２留め具および第３留め具をさらに有しており、
前記第２留め具は、前記一方の袖の先端部から前記右前身頃の胸部まで延在し、
前記第３留め具は、前記他方の袖の先端部から前記左前身頃の胸部まで延在している請求項１～６のいずれか一項に記載の衣料。
【請求項８】
一方の前記袖の先端部、一方の前記袖の根元部、背中の上部と下部の間を横断して、他方の前記袖の根元部、他方の前記袖の先端部まで延在している第１留め具、前記一方の袖の先端部から前記右前身頃の胸部まで延在している第２留め具、前記他方の袖の先端部から前記左前身頃の胸部まで延在している第３留め具、前記右前身頃の裾部から前記右前身頃の胸部まで延在している第４留め具、および前記左前身頃の裾部から前記左前身頃の胸部まで延在している第５留め具の少なくとも１つを有しており、
前記第１留め具は、一方側第１線ファスナーおよび他方側第１線ファスナーを有しており、前記一方側第１線ファスナーの止め部材は、前記背中の中心部および前記一方の袖の先端部に位置しており、前記他方側第１線ファスナーの止め部材は、前記背中の中心部および前記他方の袖の先端部に位置し、
前記第２留め具は、第２線ファスナーを有し、前記第２線ファスナーの止め部材は、前記一方の袖の先端部および前記右前身頃の胸部に位置し、
前記第３留め具は、第３線ファスナーを有しており、前記第３線ファスナーの止め部材は、前記他方の袖の先端部および前記左前身頃の胸部に位置し、
前記第４留め具は、第４線ファスナーを有し、前記第４線ファスナーの止め部材は、前記右前身頃の胸部および裾部に位置し、
前記第５留め具は、第５線ファスナーを有し、前記第５線ファスナーの止め部材は、前記左前身頃の胸部および裾部に位置し、
前記第６留め具は、第６線ファスナーを有しており、前記第６線ファスナーの止め部材は、前記右前身頃の胸部および前記左前身頃の胸部に位置している請求項１～７のいずれか一項に記載の衣料。